

## いたち川の名前の由来

いたち川の名は、「イデタチ川」から変わったと考えられています。  
鎌倉時代、鎌倉街道が通るこの地は、幕府にとって交通上、  
また軍事戦略上の要所であり、宿駅もあったようです。

出で立ち川とは、「いざ出立」と鎌倉街道を下っていく際に、安  
全を祈る出発の儀式に由来するようです。

室町時代の「鎌倉年中行事」にも、関東公方が武蔵方面の  
征討に出かける時、吉例によって「いたち川の宿」で昼食をとり、こ  
れからの安全を祈るということが書かれており、鎌倉時代からの慣  
例として永く続いていたようです。

また、“徒然草”で有名な吉田兼好は「いかにして 立ちにし日  
より ちりのきて 風(かぜ)だに聞(ねや)を はらはざるらん」と、  
「いたちかわ」の名を歌に詠み込んでいます。

いたち川の美しい川べりの風景は、水辺愛護会の皆さんによって  
守られています。

水辺愛護会とは、水辺を良好な環境に保ち、皆さんがより快適に  
川に親しむことができるよう、自主的・日常的に清掃などの活動  
を行う地域団体です。

横浜市内には水辺愛護会が91団体あり、その中でも、栄区では  
市内最多の17団体が活動しています。(平成25年1月末現在)



栄区 いたち川マスコット  
タッチーくん



2013改訂

発行 ————— 平成25年3月発行 第4版  
横浜市栄区役所区政推進課  
〒247-0005 横浜市栄区桂町 303-19  
TEL. 045-894-8161 FAX. 045-895-2260  
制作協力 ———— いたち川IOTASUKE隊  
写真 ————— 林 茂夫 いたち川写真展応募作品  
横浜自然観察の森  
イラスト ———— 本田恵理子



みなさんにいたち川を愛してもらえよう  
私たちが発行に協力しています。

広告

横浜型紙風堂株式会社

石井造園株式会社

<http://www.ishii-zouen.co.jp/>

